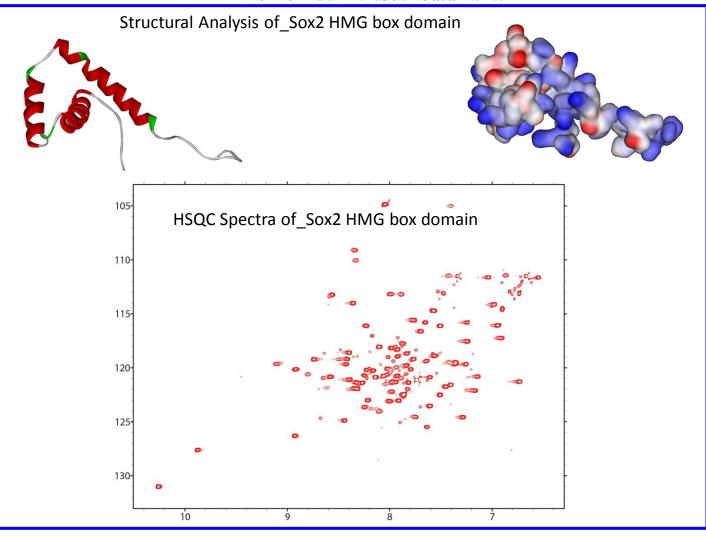
平成27年度プリオン病及び遅発性ウイルス感染症の分子病態解明・ 治療法開発に関する研究班 研究成果

多能性幹細胞の誘導及び神経細胞への分化を促す化合物の プリオン病への応用

研究開発分担者: 岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科 桑田一夫

岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科 山口圭一



解説

iPS細胞の誘導・分化を制御するための標的分子のひとつであるSox2を原子分解能で観測することが可能となった。これにより、リガンド結合部位と分化方向を、Sox2の立体構造と関連付けることが可能となる。